

議会
だより

あしや

対

NO. 202

令和元年 8 月 20 日発行
福岡県芦屋町議会

芦屋基地納涼祭（令和元年 7 月 24 日撮影）

もくじ

6月定例会

- 6 月定例会 P 2～
- 4 人が町政を問う（一般質問） P 7～
- 町かどインタビュー P 12

議会録画中継配信中

詳しくは、芦屋町ホームページをご覧ください。
なお、配信は本会議終了から 7 日後（休日のぞく）になります。



録画中継

6月定例会

第2回定例会が、令和元年6月12日から21日までの10日間の会期で開催されました。13日に行われた一般質問では、4人の議員が登壇しました。条例、補正予算など16議案が上程され、全ての議案が可決されました。

条例

森林環境税と税基金条例の制定
(賛成多数・可決)

森林環境税および森林環境税と税に関する法律の施行に伴い、森林の整備およびその促進に関する施策の財源に充てるため、基金条例を制定する。

問 条例の目的と使途は。また、福岡県の森林環境税との違いは。

答 県の森林環境税は平成20年から実施され、林業関係の補助金として活用されている。国の森林環境税は森林環境税として県や町の取り組みに対して補助していく。町としては県の補助対象外の森林に国の補助を充てたい。



昨年購入した図書館の棚

問 福岡県の森林環境税の配分で町は松くい虫防除などに使っているが、他の県でも同様の課税を行っているのか。

答 37都道府県が森林環境税を導入している。

問 今回、基金を創設し、すぐに木製品の棚を購入予定となっているが、その理由は。

答 昨年、福岡県産の木製品を購入したが、要望されたものを全て購入することができなかったため。

反対

【生活者の視点から納得できない】

妹川征男議員

森林環境税の目的は、①パリ協定の枠組みのもとに日本の温室効果ガス排出削減目標の達成②災害防止等を図る③森林整備等に必要ないもの。であるならば、国の財源で予算化すべきもの。なぜ国民に広く、等しく10000円の負担を強いるのか。しかも、私たち福岡県民は、福岡県森林環境税条例に基づき平成20年から個人は5000円、法人はそれ以上に徴収され続けている。この新たな森林環境税は二重に徴収するようなもの。これでは生活者の視点から納得できない。

都市公園設置及び管理条例の改正
(賛成多数・可決)

バス条例の改正
(賛成多数・可決)

下水道条例の改正
(賛成多数・可決)

消費税率の引き上げに伴い、公園使用料等、芦屋タウンバスの運賃、下水道使用料を改定する。

問 消費税率の引き上げに伴い、下水道料金が改定されるが何世帯が影響を受け、負担額はどのくらいになるのか。

答 対象世帯は6143世帯である。今年度は1世帯当たり平均で約340円の追加負担となり、208万5000円の増収を見込んでいる。

問

住民生活に直結する下水道は生活に不可欠である。ライフラインを守るため、町の負担区分を見直すべきではないか。

答

下水道事業は独立採算性を採用する地方公営企業である。このため、下水道使用料は受益者負担が原則である。

反対

【消費税増税は暮らしを破壊する】

川上誠一議員

議案第31号・32号・33号は消費税率の引き上げに伴い条例を改正し、料金を改定するため、反対する。消費税増税を行えば、暮らしも経済も破壊される。町民の暮らしを守る上でも進めるべきではない。世論調査でも8割の方が、景気回復の「実感はない」と答えている。家計消費は落ち込み、消費支出も減っている。国は、ポイント還元を行うと言うが、「キャッシュレス決済に対応できない」など商店にとって厳しい制度となる。景気の足腰を破壊する消費税増税は論外なことだ。

契約

巡回バス車両購入契約の締結 (満場一致・可決)

◆契約金額…約1054万円

◆購入台数…2台

◆契約先…(有)八木モータース

問

5業者のうち4業者が辞退したが、その理由は。

答

4業者とも、以下の3つの理由のいずれかで辞退した。

- ①この車の取り扱いができない
- ②立て替え可能な金額でない
- ③入札日時に参加できない



町内を走る巡回バス

問

2台購入にあたり、入札業者が高額なため、辞退となっているが、1台入札で入札を2つに分けられなかったのか。

答

同じ仕様で同時期購入する必要があるため、分ける正当な理由がないと判断した。

問

その時点で入札のやり直しは考えなかったのか。

答

物品購入の場合は1者でも入札できる条件としているため、考えなかった。

庁舎外壁改修工事請負契約の締結 (満場一致・可決)

◆契約金額…約1億1409万円

◆契約先…大栄産業(株)

問

2業者が辞退したが、その理由は。

答

両者とも、他自治体等の工事が入札待ちの状況であり、仮にその工事等を落札した場合、本工事に関わる技術者が不足してしまう恐れがあるため、辞退した。



外部改修工事を行う3棟

緑ヶ丘団地外部改修工事(3棟) 請負契約の締結 (満場一致・可決)

◆契約金額…約5404万円

◆契約先…(株)力サロ

問

今後、緑ヶ丘団地における外部改修工事の予定は何棟あるのか。

答

今後、6棟・7棟・8棟・9棟・10棟の5棟を予定している。

補正予算

老人憩の家の

今後について基本構想を策定



一般会計補正予算（第1号）

（賛成多数・可決）



老人憩の家（鶴松荘）の様子

歳入歳出それぞれ1億3100万円を増額補正。

歳入ではプレミアム付商品券事業に係る国庫補助金を計上した他、社会资本整備交付金等の減額により過疎対策事業債等を増額計上し、財政調整基金繰入金579万5000円も増額計上している。

歳出では、町内全世帯への戸別受信機設置のため、地域情報伝達システム実施設計委託やプレミアム付商品券事業費、老人憩の家基本構想策定業務委託を計上している。

【老人憩の家基本構想策定業務委託】

問 老人憩の家の見直しに関する今後のスケジュールは。

答 今年度、基本構想を策定し、それを受け、令和2年度以降に基本計画を策定する。その後に基本設計と実施設計を行い、令和4年度以降に施工できればと考えている。

問 基本構想の前に老人憩の家を数カ所作るか、1つにまとめるかパターンを決めては。

答 パターンは今後の基本構想で示していく。

問 住民の意向は確認するのか。

答 本年度の高齢者福祉計画の基礎調査にあわせて実施予定のアンケートで確認する。また、利用者への聞き取りは今後検討する。

【消費税率引き上げに伴うプレミアム付商品券事業】

問 プレミアム付商品券の購入可能対象者や周知は。

答 平成31年度住民税非課税者約3000人と3歳未満の子が属する世帯主320人が対象となる。生活保護者は対象外となっている。チラシや広報あしや、ホームページ、商工会窓口で周知する。



消費税率引き上げに伴うプレミアム付商品券販売の様子

その他

専決処分事項の承認

(満場一致・可決)

地方税法の一部を改正する法律、地方税法施行令の一部を改正する政令および地方税法施行規則の一部を改正する省令が公布されたことに伴い、税条例等の一部を改正することについて専決処分を行った。

問

ふるさと納税制度の見直し、および熊本地震による特例適用期間の延長は。

答

ふるさと納税における返礼割合が3割以下となり、地場産品以外は対象外である。
また、熊本地震特例処置適用期限が2年延長となる。



専決処分事項の承認

(賛成多数・可決)

地方税法施行例の一部を改正する政令が公布されたことに伴い、国民健康保険税条例の一部を改正することについて専決処分を行った。

問

改正内容の詳細は。

答

法改正に伴うもので、課税限度額が58万円から61万円へ変更。低所得者の軽減拡充もあり、5割軽減では27万5000円から28万円、2割軽減では50万円から51万円に変更となった。

人事

教育委員会委員の任命

(満場一致・同意)

前任者の任期満了に伴い、新たに吉崎強志氏を任命する。

意見書

「新たな過疎対策法の制定に関する意見書」

を満場一致で可決！国に意見書を提出します。

提出者：内海 猛年議員

賛成者：辻本 一夫議員



ホームページ(意見書)

◆意見書の内容(一部抜粋)

過疎対策については、昭和45年に「過疎地域対策緊急措置法」制定以来、4次にわたる特別措置法の制定により、総合的な過疎対策事業が実施され、過疎地域における生活環境の整備や産業の振興など一定の成果を上げたところだ。(中略)

現行の「過疎地域自立促進特別措置法」は令和3年3月末をもって失効することとなりますが、過疎地域が果たしている多面的・公共的機能を今後も維持していくためには、引き続き、過疎地域に対して総合的かつ積極的な支援を充実・強化し、住民の暮らしを支えていく政策を確立・推進することが重要です。

過疎地域が、そこに住み続ける住民にとって安心・安全に暮らせる地域として健全に維持されることは、同時に、都市をも含めた国民全体の安心・安全な生活に寄与するものであることから、引き続き総合的な過疎対策を充実強化させることが必要です。

よって、新たな過疎対策法の制定を強く要望します。

※意見書の内容は一部抜粋のため、詳しくはホームページをご覧ください。

6月定例会意見がわかれた議案の賛否一覧

16 議案の表決にあたり、意見がわかれた議案の賛否について掲載しています。掲載のない 10 議案は、満場一致で可決されました。

○：賛成、×：反対を表しています。

議席番号	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	賛成	反対	審議結果
議案名 / 議員名	内海	中西	長島	萩原	信国	本田	松岡	妹川	辻本	小田	川上	横尾			
芦屋町森林環境譲与税基金条例の制定	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	—	10	1	可決
芦屋町都市公園設置及び管理条例の一部を改正する条例の制定	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	×	—	9	2	可決
芦屋町バス条例の一部を改正する条例の制定	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	×	—	9	2	可決
芦屋町下水道条例の一部を改正する条例の制定	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	×	—	9	2	可決
令和元年度芦屋町一般会計補正予算（第1号）	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	—	10	1	可決
専決処分事項の承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	—	10	1	承認

議長には、賛否の意思表示をする表決権がありません。ただし、賛成・反対が同数になった場合、可否を決める裁決権があります。

行政報告

行政報告とは、町長が議会を通じて町の重要な問題の経過等を住民に報告するものです。



消防ポンプ自動車更新

平成30年度特定防衛施設周辺整備調整交付金を活用し、芦屋町消防団第2分団の消防ポンプ自動車を3月14日に更新配備しました。

新しい車両は、最新の消防ポンプや資機材を搭載しており、これまで以上に充実した消火活動および災害活動が可能になります。



購入した第2分団消防ポンプ車

釣り文化振興促進モデル港指定



釣り客でにぎわう芦屋港

3月29日、芦屋港が釣り文化振興促進モデル港として、全国13港湾の一つに指定されました。（国土交通省港湾局より）
今後は、港湾施設の一部を海釣り施設として開放できるよう、地元関係者や港湾管理者の福岡県などの関係機関と協議を進めます。

一般質問

町政を問う



会議録

6月13日に議員4人が一般質問を行いました。

一般質問とは、議員が町の行財政全般にわたり、事務の執行状況や将来に対する方針等について所信を聞き、報告や説明を求め疑問点をたずねることです。質問する議員は、事前に質問通告書を提出し、本会議において1人60分の制限時間内で質問を行っています。

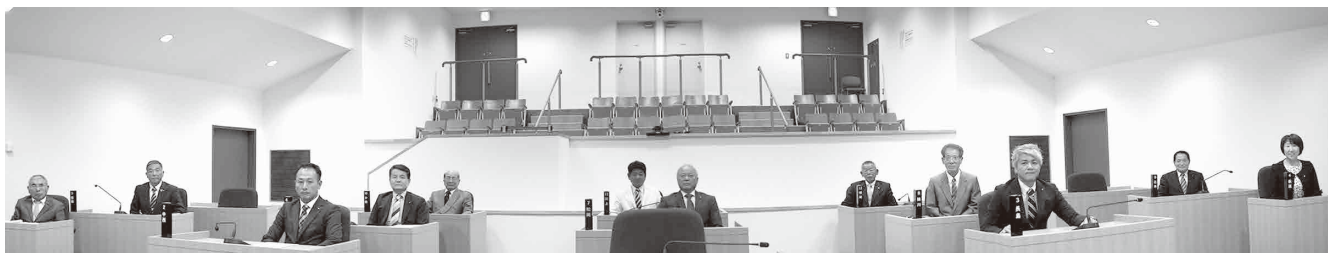
議会だよりでは、質問した議員が自ら記事を作り掲載していますが、紙面の都合上、要約しています。一般質問の会議録は、議会事務局や芦屋町ホームページで閲覧できます。

ページ	質問議員	質問事項
8	松岡 泉	◎交通安全対策の推進 ◎公共施設等の整備と利活用
9	川上 誠一	◎町長の施政方針 ◎遠賀・中間広域行政事務組合のごみ処理 ◎山鹿地区の冠水対策 ○国保税
10	萩原 洋子	◎高齢ドライバーの交通事故防止策 ◎選挙の投票率向上
11	妹川 征男	^{注1} ◎L G B Tおよび制服選択制 ◎荒廃化し続ける芦屋海岸

◎：記事掲載あり ○：記事掲載なし

※注1：L G B Tとは

女性同性愛者、男性同性愛者、両性愛者、トランスジェンダーの各単語の頭文字を組み合わせた表現である



交通の安全確保のため、基本条例を制定すべき

まつ
松おか
岡いずみ
泉

町長

町の交通安全協議会の取り組みで、十分な対策が推進されている

交通安全対策の推進

問 滋賀県で、子どもたちが死傷する事故が発生した。町にも交通安全に関わる課題があり、安全対策の推進が求められる。区長等からの要望や相談事項は、交通安全推進協議会で審議されているのか。

答 実際に議題として協議されたことはないが、委員から以前の要望に対する経過状況についての説明も求められている。

問 栗屋区の横断歩道での事故に関わる対策要望や音声付信号機の運用制限の緩和要望について、承知しているか。

答 栗屋区長等からの要望は、折尾警察署と協議したが、受け入れられなかった。しかし、道路管理者へカラー舗装等を要望し、視環境が改善された。音声付信号機は24時間音声を流す要望であるが、同警察署と協議



カラー舗装された栗屋区の交差点

した結果、現在は朝7時から夜8時までとなっている。

問 法律には、町長が「交通安全を確保するために関係機関等に対し、必要な措置を講ずることができる」とある。町は基本姿勢を明確にするため、交通安全に関する基本条例を制定すべきでは。

答 町の交通安全推進協議会は、各団体で網羅されている。交通安全対策は、十分に

協議されており、基本条例の制定は必要ないと考えている。

公共施設等の整備と利活用

問 道路整備は、住民意識調査を踏まえ、振興計画では「現状維持領域」にランク付けされているが、町民からは多くの改善要望が上がっている。道路等の整備は計画的に行われているのか。

答 平成26年と28年に路面の評価のもと順次整備を進めている。今年度は、個別施設計画を策定中であり、その結果に基づき、整備を推進する。

問 芦屋町の点字ブロックの整備は不十分である。整備方針は存在するのか。

答 整備方針としては、障がい者計画にある道路等のバリアフリー化の推進に基づき、必要に応じて整備を行う。



学校給食費補助の取り組みは今後どうなるのか

町長

補助の仕方等を検討し、令和2年度からの実施を目指したい

かわ 川 かみ 上 せい 誠 いち 一



今日の給食はチキンライス

町長の施政方針

問 施政方針に学校給食費補助の創設を表明しているが、今後の取り組みは。

答 担当課に経費や補助の仕方、効果等の検討をさせている。原案がまとまり次第、実施計画に計上し、令和2年度からの実施を目指している。

問 子ども医療費無料化の継続は高校生までの拡充が

課題となるが、どう考えるのか。

答 持続可能な制度とすることが重要であり、慎重に検討する。少子化対策の上でも、国の制度として取り組むよう町村会を通じて国へ要望する。

遠賀・中間広域行政事務組合のごみ処理

問 ごみ袋料金は近隣に比べ高いが、下げられないか。

答 高いが、下げられないか。金は平成5年に住民負担が一番低い町の一世帯当たりの平均排出量から計算され、その後、消費税が導入され、現在の料金となっているとのことだ。

問 料金設定には歴史的な経緯があるが、他町より高い根本的原因は、ごみ処理を税金でするか、個人負担でするか

の概念にあり、今後の広域事務組合で論議を願う。高齢者から「小ごみ袋より小さい袋を」と

要望がある。他自治体のように極小袋を設定できないのか。

答 広域でも要望が上がったが、新たに制作するコストや他団体の極小袋とサイズに大きな違いがないため見送られた。今後もサイズ設定について協議検討していくことだった。

山鹿地区の冠水対策

問 田屋地区の裏耕地、表耕地、汐入川、山鹿小学校

裏などは大雨により道路や畑が冠水している。水路の拡幅やかさ上げなどの改修、ポンプの能力向上など関係機関と一体となった協議が必要だと思うが、どうなっているのか。

答 汐入川の整備は県が行う。町は冠水対策で道路のかさ上げ等行ってきた。浸水対策を調査し、水路の改修は浸水箇所の原因調査、雨水管路施設や排水機場能力を検証、費用対効果等を総合的に検討する。

高齢ドライバーの事故防止策をどう考えるか



はぎ 荻 原 洋 子

町長

一時的な補助ではなく、免許証返納後の生活のサポートが重要

高齢ドライバーの交通事故防止策

問 高齢ドライバーによる事故の現状と免許証返納者数の実態及び取り組みは。

答 事故は平成28年が16件、29年が18件、30年が21件。昨年の返納者は31人。令和2年4月から巡回バス路線を1路線増やす等、利便性向上に努める。

問 防止策についての考えは。

答 一時的な補助ではなく、免許証返納後の生活のサポートが重要と考える。

問 返納後の生活試算表の作成や魅力ある特典・制度、継続的支援が必要。タクシー割引、文化施設等の無料券、地域のお店の割引等で免許証返納者の支援をしている自治体もある。芦屋町も検討してはどうか。

答 この制度を実施するようになれば福祉課や関係機

関と協議、連携していく。

問 制度の方向性はいつ頃聞けるのか。

答 来年4月の巡回バス増便時に間に合えばと考える。

問 高齢者先進安全自動車購入費補助制度の検討は。

答 折尾警察署からも自動ブレーキ搭載車に対する補助金創設の検討要望があった。後づけも含め、検討している。



免許証返納された方々

問 この制度の周知で自動ブレーキ搭載車の試乗会を計画してはどうか。

答 議員の提案も含め、周知について多くの手法を検討する。

選挙の投票率向上

問 選挙の投票率向上のため、高齢化率の高い地域に限定して投票所の開設、投票日の臨時バスの運行、選挙公報カードの周知、選挙公報のインターネット配信など、新たな取り組みを検討してはどうか。

答 新たな投票所の開設は、投票管理システムがつながっていないため、二重投票の防止から困難である。投票日の臨時バス運行については担当課と協議したい。選挙の周知については今後導入される予定の戸別受信機を利用する。インターネットで選挙公報を掲載できるように検討する。



お 男 征 川 妹

人権を保障するため、制服選択制を導入する考えはないのか

教育長

現在、制服選択制導入は考えていないが、今後調査・研究を進める

注1 LGBTおよび制服選択制

問 LGBTは人口の5～7%が対象とされ、40人

学級のクラスだと2人いることになる。その子どもはいじめの対象とされ、不登校の原因となる。疎外感と孤立感を強め、自分自身に嫌悪感を持ち、自殺を考えるなど、深刻な精神状態に追い込まれるケースが少なくない。LGBTの人権保障のため、多様な性の正しい情報や学習を行うための教職員研修、児童生徒に対する教育的対応は。

答 学校人権・同和教育研究協議会等で「多様な性」

性同一性障がいについて「や」LGBTへの理解と対応、「性の多様性を踏まえた学校経営」など、講話を通して人権理解を深めている。また、児童生徒に対しては、LGBTや多様な性が直接題材の授業は行っていないが、発達段階に応じ、性の多様な性の素地づくりをしている。

問 文科省はLGBTを人権教育の一環と捉え、教職員間における情報共有を行うことが必要であるとし、指導計画や学習指導プログラムを作成し、悩みや不安を抱える児童生徒の良き理解者となるよう努め、効果的な対応を学校に求めている。性別と服装の不一致を悩む性の少数者への配慮と制服の機能性の向上のため、中学校の制服選択制を導入する自治体もあるが、どう考えるか。

答 LGBTの児童生徒を把握できていない現段階で中学校の制服選択制導入は考えていないが、今後とも引き続き調査・研究を進める。

※注1…P7参照

荒廃化し続ける芦屋海岸

問 芦屋海岸は、県下に誇れる風光明媚な自然海岸で、海水浴場として最盛期には年間



海水浴客でにぎわっていた芦屋海岸

75万人の海水浴客でにぎわっていた。当時、波打ち際は近くに入り、すぐに海に入ることができていた。現在の波打ち際は駐車場から250～300メートル先と遠くなり、非常に不便である。その原因は何か。

答 平成23年度に九州大学と九州共立大学の共同研究における「三里松原海岸の侵食対策に関する調査研修報告書」によれば「芦屋港の建設が原因」と報告されている。

町かど インタビュー



ソフトバレーとグラウンドゴルフで健康づくりに取り組まれている花美坂区老人会会長 田中勉さんに老人会についてインタビューしました。

議会だよりあしやです／発行●芦屋町議会 編集●議会広報常任委員会 〒807-0198 福岡県遠賀郡芦屋町幸町2-20 ☎093 (223) 3579 印刷●社会福祉法人 福岡コロニー

県老人クラブ連合会より3年連続表彰状をいただいています。

また連続会員増強により、福岡

ただいたときは嬉しかったです。

サロン事業で加入を促し、承諾い

情報が勧誘の壁となった。花美坂

はないとのことお断りや、個人

老人クラブの名称が好きで

たことはありませんか？

と・苦労したこと・楽しかつ

発足にあたって工夫したこ

足させました。

等を通じて支えあう仲間づくりを

し、地域の活性化を図る目的で発

少ないため、老人会の行事

花美坂区の高齢者は交流が

たきっかけは何ですか？

自治区に老人会を発足させ



花美坂区老人会会長 田中勉さん



見守り活動の様子

ちづくりに取り組んでいきます。

連携し、安全・安心の住みよいま

づくりを進めるとともに自治会と

活力を生かし、地域の仲間

元気高齢者の知識・経験・

たいですか？

今後どのような老人会にし

展開しています。

区行事への参加等、活発な活動を

す。また子ども会との交流、自治

坂公園の清掃・除草等行っていま

回のあいさつ運動、月4回の花美

路のクリーンアップ、月2

週2回の見守り活動と通学

うですか？

発足してみて活動状況はど

議会を傍聴してみませんか？

次回の定例会は **9月5日** 開会を予定しています。

本会議や委員会は、どなたでも傍聴できます。また、本会議は役場1階ロビーでライブ中継をしています。

※日程は変更になる場合があります、最終決定は8月下旬に開かれる議会運営委員会で行われます。傍聴を希望する方は議会事務局にお問い合わせください。(TEL 223-3579)

新議会広報委員会



読んでもらえる議会だよりづくりを目指します。

議員控室

6月12日、令和元年第2回定例会が行われました。新人議員にとっては初めての定例会であり緊張する議会でした。

暑い日が続く中、最近では時代の進化とともに温暖化・水害など災害の発生率も高まる傾向にあります。町では一級河川である遠賀川の治水から町民を守るため、自衛隊と連携を図り避難訓練を実施し、災害対策に取り組んでいます。

これからもさまざまな災害を想定し、防災対策について議員12人全員で安全安心なまちづくりに取り組んでまいります。

中西 智昭

【発行責任者】

議長 横尾 武志

【議会広報常任委員会】

委員長 川上 誠一

副委員長 長島 毅

委員 本田 浩

委員 信国 浩

委員 萩原 洋子

委員 中西 智昭